

# 理念

1. 年中無休・24時間オープン
2. 入院保証金・総室(大部屋)の室料差額冷暖房費等一切無料
3. 健康保険の3割負担金も困っている人には猶予する
4. 生活資金の立替・供与をする
5. 患者様からの贈り物は一切受けとらない
6. 医療技術・診療態度の向上にたえず努力する

## 2つのプログラムコース

奄美大島内、全国各地の病院との協力したプログラムを準備しています。あなたの生活・希望に合わせた研修が可能です。

### 1. 奄美大島完結コース

(ローテーション例) \*総合診療Ⅰ: 外来・訪問中心 総合診療Ⅱ: 病院中心

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年目	名瀬徳洲会病院(総合診療Ⅰ)						県立大島病院(内科)					
2年目	県立大島病院(内科)						県立大島病院(救急)			県立大島病院(小児科)		
3年目	奄美中央病院(総合診療Ⅱ)		大島医師会病院(総合診療Ⅱ)		名瀬徳洲会病院(総合診療Ⅰ)							

#### ここがポイント! / 奄美の医療を支える!

奄美市内の病院群が協同し総合診療専門医を育成するプログラムです。名瀬徳洲会病院・県立大島病院・奄美中央病院・大島都医師会病院は車で15分圏内にあり、協力して奄美市の医療を支えています。それぞれの特色・役割を学び奄美全体の医療を考えることが可能になります。2018年度より、年3回奄美GIMカンファレンスを病院群、地元医師会の先方と行っています。

### 2. 奄美大島×都市コース

(ローテーション例) \*総合診療Ⅰ: 外来・訪問中心 総合診療Ⅱ: 病院中心

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年目	名瀬徳洲会病院(総合診療Ⅰ)						病院A(内科)					
2年目	病院A(内科)						病院A(救急)			病院B(小児科)		
3年目	病院C(総合診療Ⅱ)						名瀬徳洲会病院(総合診療Ⅰ)					

#### ここがポイント! / 全国各地で活躍する!

奄美大島と都会の病院の総合診療医としての役割の違いを学ぶ事ができます。離島ならではの問題、都会ならではの問題を解決しながら、どの地域でも順応できる総合医を目指します。

病院A(内科): 岸和田徳洲会病院(大阪)、大阪大学医学部附属病院(大阪)、川崎市立多摩病院(神奈川)のいずれかより選択  
 病院B(小児科): 岸和田徳洲会病院(大阪)、川崎市立多摩病院(神奈川)のいずれかより選択  
 病院C(総合診療Ⅱ): 中部徳洲会病院(沖縄)、大阪大学附属病院(大阪)、川崎市立多摩病院(神奈川)のいずれかより選択

### ACCESS

東京(羽田空港)	JAL 1日1便 約2時間30分	奄美大島(奄美空港)
千葉(成田空港)	Vanilla Air 1日1便 約2時間55分	
大阪(伊丹空港)	JAL 1日1便 約1時間50分	
福岡(福岡空港)	JAL 1日1便 約1時間20分	
鹿児島(鹿児島空港)	JAL・JAC 1日8便 約1時間	
鹿児島(鹿児島空港)	SKYMARK 1日2便 約1時間	
沖縄(那覇空港)	RAC 1日1便 約1時間	

### 徳洲会奄美ブロック総合診療研修センター

〒894-0061 鹿児島県奄美市名瀬朝日町28-1 (名瀬徳洲会病院内)  
 TEL 0997-54-2222 FAX 0997-55-1600  
 URL <http://www.nazetokushukai.jp/>  
 E-mail: nazesoum@crocus.ocn.ne.jp



プログラム詳細はこちらをご覧ください。

Amami 総合診療

Q 検索

# 総合診療プログラム 離島医療実践コース

### 名瀬徳洲会病院

病床数 270床  
 外来患者数  
 内科 1日平均 74.4人  
 その他 78.8人  
 手術件数 年間 604件  
 入院件数 年間 2232件  
 退院 2231件



奄美大島(712.48km)  
 人口:58,502人(2019年4月)  
**名瀬徳洲会病院**  
 鹿児島県大島病院  
 大島都医師会病院  
 奄美中央病院  
 笠利病院  
 瀬戸内徳洲会病院  
 加計呂麻徳洲会診療所

《奄美群島》

喜界島徳洲会病院



奄美中央病院  
 病床数 110床

大島都医師会病院  
 病床数 188床

鹿児島県立大島病院  
 病床数 400床

沖永良部徳洲会病院

徳之島徳洲会病院

《沖縄》

中部徳洲会病院

与論徳洲会病院

関連病院  
《全国》

栃木医療センター(栃木)

星ヶ丘医療センター(大阪)

大阪大学医学部附属病院(大阪)

東京都立多摩総合医療センター

岸和田徳洲会病院(大阪)

湘南藤沢徳洲会病院(神奈川)

川崎市立多摩病院(神奈川)

徳洲会奄美ブロック総合診療研修センター



初期研修 終了

YES

後期研修プログラムに乗る

YES

総合診療研修プログラム

NO

離島医療1年間実践コース

### プログラム終了後

#### ■各病院で継続し、奄美を支える

プログラム終了後、希望の施設で医療を続けることが可能です。

#### ■全国で地域医療の輪を広げる

プログラム終了後、あなたが希望する専門診療科へのプログラムがスムーズにできるようサポートします。徳洲会グループ内の専門医取得プログラムコースやグループ内の施設と繋がっている全国各地の病院（大阪大学、聖マリアンナ医科大学、関西医科大学、呉共済病院、栃木医療センター、皇ヶ丘医療センターなど）を推薦することが可能です。

#### ■世界へのボランティア活動のお手伝い

東南アジア（ミャンマー・ラオス・カンボジア）を中心に活動されている、医療ボランティア組織「ジャパンハート」、アフリカ（スーダン共和国）を中心に活動されている医療ボランティア組織「ロシナンテス」との繋がりがあり、プログラム終了後にボランティア参加できるよう、サポートを行います。

## 院長挨拶

まつうら こうしょう  
名瀬徳洲会病院 院長 松浦 甲彰

私たちの病院は、「生命だけは平等だ」の理念の基に作られた病院です。  
医療に恵まれない地域への貢献を目的として作られた病院です。これら地域への貢献は、徳洲会病院グループの中で力のある病院が協力を行い、これを可能にできました。  
名瀬徳洲会病院は奄美大島の中心に位置し、奄美医療圏の中では恵まれた立地条件下にあり、それなりの規模を誇っています。そのため離島の病院としての近隣の医療のみならず、各島々の力になれる病院を目指して、そして実践してきました。重症患者の受け入れ、医師をはじめ、薬剤師・看護師・検査技師・放射線技師などの派遣、医療内容の充実に向けた教育や経営の指導協力などを行っています。またスタッフの協力の下、2ヶ月に1度各離島の初期研修医が名瀬に集う研修医勉強会なども11年間継続してきました。  
困難さは形を変えいつの時代も見え隠れしますが、私たちの目標・理念を忘れずに挑戦する気持ちを変えない病院であり続けたいと考えています。

## プログラム独自の取り組み

### フィジカルの国で修行する

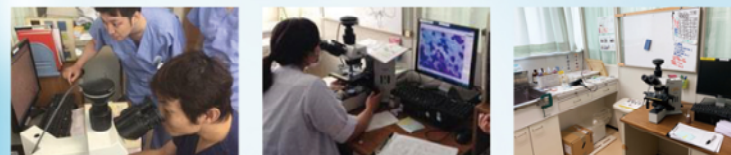
カンファレンス重視型都会の研修病院とは違う、ベッドサイド重視型研修を行っています。「フィジカル（身体診察）が専門です。」と言える総合診療医を目指します。



### 細菌検査室がなくても、感染症と戦える！

#### ○「グラム染色回診」やっています

細菌検査室のない施設ではグラム染色が感染症診療の柱になります。医師自身が染色し、その解釈を共有することで、グラム染色マスターを目指します。毎週振り返りのグラム染色回診を行っています。



### 地域の医療を変える活動

院内だけが総合医の仕事ではありません。地域の医療を変える活動を地域ぐるみで考える活動は他では経験できない取り組みです。住民にとって一番大切な医療の形とは何か。地域住民と直接話し合う「医療座談会」と定期的に開催しています。その他、医師会との連携や、ドクターヘリでの連携など、地域の医療に取り組んでいます。



## 総合診療研修プログラム責任者

徳洲会奄美ブロック  
総合診療研修センター長

ひらしま おさむ  
平島 修

私自身、2年目・4年目研修医時代奄美大島で地域医療を経験しました。都会と違い、患者との距離が非常に近い関係で行えた医療は病気の専門性ではなく医師としての覚悟が問われる医療でした。末期の患者の病室で患者と一緒にワンワンと泣いた記憶は今でも鮮明に残っています。  
この奄美の地域住民は、例え研修医でも命を私達に委ね、私達を本物の医者とは何かを教えてください。指導医はそのために必要な医学的知識のサポートを全力で行います。熱意ある皆さんの参加をお待ちしております。